

「状態可視化システム搭載ボールねじ i4.0BS® 特設ウェブページ」を公開 スマートマニュファクチャリングに接続する

ハイウィン株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役：楊 豊銘）は、ものづくり現場のスマート化を後押しする状態可視化システム搭載ボールねじ i4.0BS®を紹介する特設ウェブページを2月下旬に公開した。

状態可視化システム搭載ボールねじ i4.0BS®特設ウェブページ

【URL】 [http:// www.hiwin.co.jp/lp/i40bs/](http://www.hiwin.co.jp/lp/i40bs/)



■i4.0BS®、3つの特長

1. 簡単にスマート化対応

小型センサーを取付けて状態を可視化し、寿命予測や温度モニタリング、振動モニタリング、スマート潤滑機能をもたらす。装置に組込むだけで、装置自体がスマート対応する。

2. 安全なシステムセキュリティ

ECM（Edge Computing Module）なので、情報の取扱いはモジュール内で完結する。

インターネットを経由すれば、世界中どこからでも遠隔モニタリングが可能。

3. 環境負荷を削減

当社工場での実績として、3軸にi4.0BS®を搭載した工作機械一台当たりの給油削減量は平均90L/年、CO2換算値で約50kg相当である。



■i4.0BS®誕生の背景

必要性が加速する生産ラインのスマート化や自動化対応に対して、当社ではコンポーネントやメカトロ製品の一括供給によるトータルソリューションを提供するなど、製品やサービスの拡充に努めている。その一環として開発したのが状態可視化システム搭載のインテリジェントボールねじ「i4.0BS®」である。

■i4.0BS®の用途、対応型式

工作機械や各種自動化、電子半導体、一般産業など、ボールねじを使用する幅広い装置に採用可能。対応型式は Super S の研削ボールねじ、軸径はΦ32以上、フランジ型を推奨する。推奨型式以外の場合は要相談。

本件に関するお問合せ先

ハイウィン株式会社

東京支店 マーケティング企画課

e-mail : kikaku@hiwin.co.jp TEL : 042-358-4501 (9:00~18:00)